

和文索引

あ

アセチルコリン 23
アセナピン 93
アリピプラゾール 93

う

運動療法 56

え

エビデンスレベル 7

お

オピオイド 44, 90
オピオイドスイッチング 53, 59, 61, 90
オランザピン 47, 60, 93

か

過活動型せん妄 10, 13
家族 64
活動水準混合型 13

く

クエチアピン 33, 48, 49, 93
グルココルチコイド 27
グルタミン酸 24
クロルプロマジン 51, 93

け

幻覚 90
見当識障害 91

こ

抗コリン作用 90
抗コリン薬 90
抗精神病薬 47, 51, 59, 90, 93
抗ヒスタミン薬 90
コルチコステロイド 44

さ

サーカディアン・リズム 90
サイコオンコロジー 2
錯覚 90

し

視覚性記憶 91
視空間認知 91
失見当識 91
終末期 59
準備因子 16
神経炎症 27
身体拘束 36

す

推奨の強さ 8
錐体外路症状 47, 91
睡眠衛生指導 91
睡眠薬 91
数唱 91
スクリーニング 91
スボレキサント 32

せ

生活の質 4

精神運動活動 91
 精神運動興奮 91
 精神運動抑制 91
 精神腫瘍学 2
 セロトニン 25
 せん妄 3, 10

● そ

促進因子 16, 34

● ち

知覚 91
 注意機能 91
 直接因子 16, 45
 鎮静 52, 91

● て

低活動型せん妄 10, 13
 デクスメデトミジン 25
 デルファイ法 70

● と

ドパミン 24
 トリプトファン 26

● に

日没症候群 92
 認知行動療法 92

● の

ノルアドレナリン 24

● は

ハロペリドール 33, 47, 51, 59, 93
 半構造化面接 92
 パンフレット 65, 94, 98

● ひ

ヒドロキシジン 50
 非薬物療法 56, 92

● ふ

複合的非薬物療法 92
 ブロナンセリン 93

● へ

ペロスピロン 33, 93
 ベンゾジアゼピン系薬 44, 51, 59, 92

● ほ

ポリファーマシー 92

● め

メラトニン 26

● も

妄想 92
 モルヒネ 53

● ゆ

輸液 59, 60

● ら

ラメルテオン 32

● り

リスペリドン 33, 47, 59, 93
 離脱せん妄 92

● れ

レボメプロマジン 93

欧文索引

● 数字

3 D-CAM 18

● A

Agitation Distress Scale (ADS) 20, 40

● B

Bedside Confusion Scale (BCS) 41

● C

catechol-o-methyl transferase 24

Communication Capacity Scale (CCS) 20, 40

Confusion Assessment Method (CAM) 18, 40

● D

Delirium Rating Scale (DRS) 19, 40

Delirium Screening Tool (DST) 19

DRS-Revised-98 (DRS-R-98) 19, 40

DSM 13, 92

● G

γ -アミノ酪酸 (GABA) 25

● H

HELP (The Hospital Elder Life Program) 34

HPA axis 28

● L

large neutral amino acid (LNAC) 25

● M

Memorial Delirium Assessment Scale (MDAS)
18, 40

● N

NEECHAM Confusion Scale 19

NICE ガイドライン 35

Nursing Delirium Screening Scale (Nu-DESC)
20, 41

● P

Psycho-Oncology 2

● Q

quality of life (QOL) 4

● S

S-100 β 27

Single Question in Delirium (SQiD) 20, 41

がん医療におけるこころのケアガイドラインシリーズ 1
がん患者におけるせん妄ガイドライン
2019 年版 定価(本体 2,000 円+税)

2019 年 2 月 25 日 第 1 版第 1 刷発行
2019 年 7 月 30 日 第 2 刷発行

編 集 一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会
一般社団法人 日本がんサポートィブケア学会

発行者 福村 直樹

発行所 金原出版株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

電話 編集 (03)3811-7162

営業 (03)3811-7184

FAX (03)3813-0288

振替口座 00120-4-151494

<http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

©2019

検印省略

Printed in Japan

ISBN 978-4-307-10196-7

印刷・製本／三報社印刷㈱

JCOPY＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

小社は捺印または貼付紙をもって定価を変更致しません。

乱丁、落丁のものはお買上げ書店または小社にてお取り替え致します。

実臨床で役立つ! CIPNに使用される薬剤のCQと推奨を掲載

がん薬物療法に伴う 末梢神経障害マネジメントの 手引き

2017年版

編集 日本がんサポートティブケア学会

化学療法誘発性末梢神経障害(CIPN)は、頻度の高い有害事象である。そのマネジメントについては、ASCOからガイドラインが公表されているが日米の使用薬剤の違いから、日本の実臨床に対応するには十分ではない。このことから日本がんサポートティブケア学会では、CIPNに対し国内で高頻度に使用されている薬剤を中心にCQと推奨を作成し、手引きとしてまとめた。CQと推奨のほか、各抗がん薬によるCIPN症状の違い、被疑薬の減量や中止、運動療法、看護などについても記載しており、CIPN症状を呈するがん患者さんにかかわる医師、看護師、薬剤師に役立つ内容となっている。CIPNに関するエビデンスの整理にも最適の一冊。



第1章 総論

1. CIPNの頻度
2. CIPNの症候学的分類
3. 病理組織学的分類と症状
4. CIPNと神経障害性疼痛の関係
5. CIPNの患者側のリスク因子
6. 鑑別診断に用いられる検査項目
7. 各薬剤によるCIPNの症状
8. 臨床試験におけるCIPNの診断・評価
9. ASCOガイドラインにおけるCIPNの評価法

第2章 クリニカルクエストと推奨

- CQ1:オキサリプラチンによるCIPN症状(しびれ、疼痛)の予防にカルシウム/マグネシウム投与は効果があるか?
 CQ2:オキサリプラチンによるCIPN症状(しびれ、疼痛)の予防に牛車腎気丸投与は効果があるか?
 CQ3:CIPNの症状(しびれ、疼痛)の緩和にビタミンB12 製剤投与は効果があるか?
 CQ4:CIPNの症状(しびれ、疼痛)の緩和にプレガバリン、ガバペンチン投与は効果があるか? ほか

第3章 臨床における諸問題

- A. CIPNにおける被疑薬の減量あるいは中止について B. 各薬剤の投与量、有害事象、薬物相互作用
 C. 化学療法誘発性急性神経障害について D. コースティング E. 運動療法ほか F. CIPNに関する看護

第4章 資料

- A. 重要文献紹介
 1. 成人がんサバイバーにおける化学療法誘発性末梢神経障害の予防と治療:ASCO 臨床ガイドライン
 2. がん薬物療法による末梢神経障害に対する治療薬のサーベイランス:日本臨床腫瘍学会
 B. クリニカルクエストにおける主要文献のバイアスリスクの評価

読者対象 がん患者さんにかかわる医師、看護師、薬剤師 など

◆B5判 80頁 5図 ◆定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-307-20377-7



がん薬物療法完遂のために、知っておくべき皮膚症状と対策49例

がん薬物療法に伴う 皮膚障害アトラス & マネジメント

編集 日本がんサポーターブケア学会



近年開発された分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬では、これまでの抗がん薬にはなかった皮膚症状を生じる頻度が高く、重症化するとがん薬物療法の減量や中止に至ることもあるため、早期の対応が重要である。本書では各薬剤で生じる特徴的な皮膚症状49例を掲載し、多数の症例写真とともに、治療経過とポイントを分かりやすく解説した。予定通りのがん薬物療法の完遂と、患者さんのQOL維持・向上のために、実践の現場で役立つ一冊。

第1章 EGFR阻害薬

1. ざ瘡様皮疹 (8症例)
2. 皮膚乾燥 (5症例)
3. EGFR 阻害薬による真皮の変化:
血管障害 (2症例)、びらん・潰瘍 (2症例)
4. 爪囲炎 (3症例)
5. 毛髪異常 (2症例)

第2章 マルチキナーゼ阻害薬

1. 手足症候群 (3症例)
2. 多形紅斑 (1症例)

第3章 タキサン系抗がん薬

1. 爪障害 (3症例)

第4章 免疫チェックポイント阻害薬

1. 皮膚障害 (5症例)
2. 白斑 (3症例)

第5章 低分子性分子標的薬

1. 皮膚障害 (11症例)
2. 脱毛 (1症例)

読者対象 がん診療に携わる医師、看護師、薬剤師 など

◆B5判 160頁 ◆定価(本体3,500円+税) ISBN978-4-307-20378-4



食道癌診療ガイドライン

日本食道学会／編 2017年版
◆B5判 148頁 3図 原色26図 ◆定価(本体2,800円+税)

胃癌治療ガイドライン

日本胃癌学会／編 医師用 2018年1月改訂[第5版]
◆B5判 108頁 4図 原色7図 ◆定価(本体1,300円+税)

GIST診療ガイドライン

構造化抄録CD-ROM付 2014年4月改訂

日本癌治療学会・日本胃癌学会・GIST研究会／編
◆B5判 72頁 9図 原色1図 ◆定価(本体2,800円+税)

大腸癌治療ガイドライン

大腸癌研究会／編 医師用 2019年版
◆B5判 152頁 原色5図 ◆定価(本体1,700円+税)

遺伝性大腸癌診療ガイドライン

大腸癌研究会／編 2016年版
◆B5判 108頁 18図 原色12図 ◆定価(本体1,600円+税)

肝癌診療ガイドライン

日本肝臓学会／編 2017年版
◆B5判 264頁 2図 ◆定価(本体3,600円+税)

膵癌診療ガイドライン

日本膵臓学会 膵癌診療ガイドライン改訂委員会／編 2016年版
◆B5判 280頁 28図 原色5図 ◆定価(本体3,200円+税)

頭頸部癌診療ガイドライン

日本頭頸部癌学会／編 2018年版
◆B5判 192頁 11図 ◆定価(本体3,200円+税)

肺癌診療ガイドライン

悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む
日本肺癌学会／編 2018年版
◆B5判 352頁 24図 ◆定価(本体4,200円+税)

乳癌診療ガイドライン

日本乳癌学会／編 2018年版
◆B5判 400頁

① 治療編

◆定価(本体5,000円+税)

② 疫学・診断編

◆B5判 320頁

◆定価(本体4,000円+税)

科学的根拠
に基づく

皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン

日本皮膚科学会・日本皮膚悪性腫瘍学会／編 2015年版
◆B5判 200頁 12図 ◆定価(本体4,500円+税)

子宮頸癌治療ガイドライン

日本婦人科腫瘍学会／編 2017年版
◆B5判 224頁 2図 ◆定価(本体3,200円+税)

子宮体がん治療ガイドライン

日本婦人科腫瘍学会／編 2018年版
◆B5判 264頁 3図 ◆定価(本体3,400円+税)

卵巣がん治療ガイドライン

日本婦人科腫瘍学会／編 2015年版
◆B5判 200頁 2図 ◆定価(本体2,800円+税)

外陰がん・陰がん治療ガイドライン

日本婦人科腫瘍学会／編 2015年版
◆B5判 112頁 カラー6図 ◆定価(本体2,300円+税)

婦人科がん治療ガイドラインエッセンシャル

日本婦人科腫瘍学会／編 2016年版
◆A6変型判 368頁 25図 ◆定価(本体4,000円+税)

がん免疫療法ガイドライン

日本臨床腫瘍学会／編
◆B5判 130頁 36図 ◆定価(本体2,000円+税)

造血器腫瘍診療ガイドライン

日本血液学会／編 2018年版
◆B5判 420頁 ◆定価(本体5,000円+税)

分子腫瘍マーカー診療ガイドライン

日本分子腫瘍マーカー研究会／編 第1版
◆B5判 224頁 83図 ◆定価(本体2,800円+税)

がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン

日本緩和医療学会／編 2014年版
◆B5判 344頁 34図 ◆定価(本体3,000円+税)

制吐薬適正使用ガイドライン

日本癌治療学会／編 2015年10月
◆B5判 112頁 8図 ◆定価(本体2,200円+税)

がん薬物療法における

職業性曝露対策ガイドライン

2019年版
日本がん看護学会・日本臨床腫瘍学会・日本臨床腫瘍薬学会／編
◆B5判 180頁 ◆定価(本体2,200円+税)

ISBN978-4-307-10196-7
C3047 ¥2000E

定価(本体2,000円+税)



9784307101967



1923047020000

